

消防機関へ通報する火災報知設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住所

氏名

印

用途		() 項 .						
延べ面積		m ²		階数	地上	階	地階	階
火災 通報 装置	製造者名		品名・型式		設置場所			
	遠隔起動装置等		設置場所 (個数 個)	(1)	(2)	(3)		
	選択信号送出方式		DP方式 (10PPS、 20PPS) ・ PB方式					
その他								
試験項目				種別・容量等の内容			結果	
外 観 試 験	火災 通報 装置	本 体	設置場所等	設置場所				
				周囲の状況・操作性				
			設置状況					
		構造・性能						
		取扱表示等						
		予備品等						
	源	常用電源	電		V	AH		
			予備電源	種別	NiCd ・ その他 ()			
		設置状況						
	遠隔 起動 装置 等	設置場所等	設置場所					
			周囲の状況・操作性					
		設置状況						
		構造・性能						
取扱表示等								
その 他	発信機	設置場所等						
		操作部		床面等からの高さ		m		
		構造・性能						
	予備品等							
標識	標識板							

消防機関へ通報する火災報知設備

試験項目			種別・容量等の内容	結果	
機能試験	火災試験	通報機能	起動機能	手動起動装置	
			遠隔起動装置		
		優先通報機能			
		通報頭出し機能			
		蓄積音声情報機能			
		再呼出し機能			
	通報装置試験	通話機能等	通話機能	消防機関側からの呼返し状況	
			不応答時の通報継続状況		
			切替状況		
			通話中断時の呼返し状況		
		モニタ－機能			
		電源試験	電源の自動切替機能		
	電		圧	V	
	その他	作動試験	受信完了時間		sec
			音響装置の作動状況		
使用試験装置					
備考	<p>通報内容：</p>				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 印の試験は「火災通報装置の基準」(平成8年消防庁告示第1号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略できる。
 - 3 結果の欄には、良否を記入すること。
 - 4 配線についての試験結果報告書を添付すること。
 - 5 操作盤が設けられているものにあつては、操作盤についての試験結果報告書を添付すること。